

原料価格・単位料金調整額のお知らせ

《 2021年4月検針分に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2021年4月検針分に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、2021年3月検針分に対し、4.48円/m³の増額となります。

(基準単位料金に対し、37.71円/m³の減額となります。)

● 2020年11月から2021年1月までの原料価格

1トンあたりLNG平均価格 40,070円 (参考-基準となるLNG平均価格 81,080円)

1トンあたりプロパン平均価格 50,740円 (参考-基準となるプロパン平均価格 92,210円)

※ 2020年11月から2021年1月までの貿易統計実績によります。

● 2021年4月検針分適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & 40,070 \text{円 (トンあたりLNG平均価格)} \times 0.9166 \\ + & 50,740 \text{円 (トンあたりプロパン平均価格)} \times 0.0903 \\ = & 41,310 \text{円 (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

◆ 平均原料価格

1トンあたり 41,310円 【基準平均原料価格： 82,640円】

● 原料価格変動額

$$41,310 \text{円} - 82,640 \text{円} = -41,330 \text{円 (100円未満切り捨て)}$$

● 2021年4月検針分の基準単位料金に対する調整額

$$0.083 \times (-41,330 \text{円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \underline{\underline{-37.71 \text{円/m}^3}}$$

(小数第3位以下切り上げ)

● 2021年3月検針分の調整額に対する差額

$$\begin{aligned} & (4 \text{月検針分調整額}) -37.71 \text{円/m}^3 - (3 \text{月検針分調整額}) -42.19 \text{円/m}^3 \\ = & \underline{\underline{4.48 \text{円/m}^3}} \end{aligned}$$